

独立行政法人水資源機構における IoT の取り組み

～タブレット端末を用いたダム機械設備管理支援システムのデモを開催します～

独立行政法人水資源機構では様々な分野において、IoTに取り組んでおります。
平成29年度国土交通省国土技術研究会イノベーション部門Ⅱにおいて、IoTの一環として取り組んだ「タブレット端末を用いたダム機械設備管理支援システムの構築」が平成29年11月14日に最優秀賞を受賞しました。
吉野川管内の水資源機構職員を対象に、この受賞した内容である「タブレット端末を用いたダム機械設備管理支援システム」によるデモを下記のとおり開催します。

記

1. 日 時 平成30年 1月23日（火）14時～15時
2. 場 所 独立行政法人水資源機構池田総合管理所 説明ホール
住 所：徳島県三好市池田町西山谷尻4235-1
電 話：0883-72-2050
3. 議事次第
 - ・ タブレット端末を用いたダム機械設備管理支援システムの概要
 - ・ タブレット端末を用いたダム機械設備管理支援システムのデモ
 - ・ 質疑応答
4. その他 参考1 国土交通省国土技術研究会とは
参考2 ダム機械設備管理支援システムの概要
参考3 当日予定しているデモの概要



平成30年 1月17日

独立行政法人水資源機構 池田総合管理所

発表記者クラブ

池田記者クラブ

問い合わせ先

独立行政法人水資源機構 池田総合管理所 副所長(技術) ふちがみ 渚上

電話 0883-72-2050 (代表)

<http://www.water.go.jp/yoshino/ikeda/index.html>

参考1 国土交通省国土技術研究会とは

国土技術研究会は、国土交通省所管の住宅・社会資本整備行政に係る技術課題等について、本省、特別の機関、地方整備局、北海道開発局、地方航空局、試験研究機関等が連携を図りつつ調査・研究を行い、議論を重ねることにより、技術の向上と行政への反映を図ることを目的として、毎年開催しており、今年で71回目を迎えます。

(平成29年10月20日 国土交通省記者発表資料より)

参考2 ダム機械設備管理支援システムの概要

ダム機械設備管理支援システム（以下「本システム」という）は、WEB アプリ、サーバ、タブレット端末、インターネット回線等で構成したシステムです。

本システムで活用できる機能は以下のとおりであり、点検データ等の入力や帳票の作成等が大幅に合理化でき、また、異常発生時の映像データ等を速やかに共有できる等、ダム機械設備の管理技術の向上に大きく貢献するものと期待できます。

- 1) 月点検・年点検等の現地でのデータ入力・閲覧・報告、電流値等の点検計測データ良否判定
- 2) 点検結果・報告書等へのサイン・メモの手書き入力、写真自動保存、帳票作成
- 3) テレビ電話、メール、写真撮影、ビデオ撮影及びそれらの送信



参考3 当日予定しているデモの概要

- ① タブレット端末機器で活用するダム機械設備管理支援の紹介
- ② タブレット端末を用いて遠隔地にある操作支援
「初心者へ富郷ダムのゲート操作指示」と想定したデモストレーション
- ③ タブレット端末による現場状況確認
「香川用水調整池にて油の流出対応」と想定したデモストレーション